

HIV検査を受けてみんさい!!
6月1日(土)~7日(金) HIV検査普及週間
問い合わせ 保健医療課 ☎ 2140

平成30年の新たなHIV感染者・エイズ患者は1288件(速報値)で、2年連続で前年度より減少しています。

一方で診断時に既にエイズを発症している方は約3割で、早期発見のための検査機会を逸していることによるものと考えられます。

エイズとは――

後天性免疫不全症候群とも呼ばれ、HIV(ヒト免疫不全ウイルス)の感染によって引き起こされる病気の総称です。HIVへの感染=エイズではありません。感染経路は限られており、HIV感染は防ぐことができます。また、感染した場合にも早期に発見して、発症する前に治療を続けることで、感染前と変わらない日常生活を送ることができます。

3つの感染経路――

血液、精液、膣分泌液などを介して感染します。感染経路は①性的接觸、②血液感染、③母子感染の3つです。

HIV感染からエイズ発症まで――

感染してもすぐに発症するわけではなく、数ヶ月から10年経過することもあります。感染すると免疫力が少しづつ低下し、普段はかからない弱い感染症にかかる(日和見感染)ことで発症します。ほとんど自覚症状がなく気づきにくいため、自覚のないままパートナーなどにも感染させる可能性があります。まずは自分の感染を知ることが感染拡大を防ぐために重要です。

感染の有無を知るために、検査を受けましょう――

HIVの感染に心あたりがあったら、ためらわずにすぐに検査を受けましょう。ただし、感染したと思われる日から3ヶ月以上経過しないと、正確な判定ができない場合があります。

保健所の検査は匿名で受けられ、プライバシーは厳守されます。

HIV感染
無症候期 HIV感染に由来する症状はありません。
エイズ発症 日和見感染症などの発症

Q どうやって申し込んだらいいの。

A 6月6日(木)から受付開始!
集団健診は市役所へ。
個別健診は直接医療機関に予約するゾウ♪

集団健診

6月6日(木)から各日程の申し込み締め切り日までに保健医療課へ。

○電話

健診専用電話 ☎ 2155

※8時30分~17時15分(土・日曜日、祝日を除く)

○郵送(必着)

「健診・がん検診のしおり」10ページの「集団健診申込書」に記入の上、返信用封筒で返送してください。

○インターネット(24時間受付)

パソコン・スマートフォンで、市ホームページの申し込みフォームから申し込みます。

(トップページ→募集を探す→令和元年度 健診・がん検診などのお知らせ)

*申し込みフォームは、6月6日(木)8時30分から使用できます。

健診専用電話

☎ 2155



スマートフォンの方はコチラから。
登録不要で、簡単な項目を入力する
だけで申し込めるゾウ♪

個別健診

希望する日程・医療機関で受診できます。受診できる健(検)診項目は医療機関によって異なります。(胃がん検診・肺がん検診を受診できるのは集団健診のみ)

受診できる医療機関と健(検)診項目は、受診券と一緒に送付している「健診・がん検診のしおり」5~7ページをご覧ください。

*「健診・がん検診のしおり」は、市ホームページにも掲載しています。(トップページ→募集を探す→令和元年度健診・がん検診などのお知らせ)

HIV(エイズ)抗体検査
問い合わせ 県西部保健所 ☎ 0829-1181
検査は匿名で受けられ、プライバシーは厳守されます。感染に心あたりがある場合は、ためらわずにすぐ検査を受けましょう。
とき 6月19日(水) 9時~11時
※ 検査は無料で、予約が必要です。
ところ 県西部保健所
申し込み 県西部保健所へ。

対象

被爆二世健康診断

対象

被爆二世の方の健康管理に役立っています。そのため、被爆者であり、次のいずれかに該当する広島県内に居住する方

問合わせ 保健医療課

6月1日(土)から令和2年1月31日(金)(消印有効)までに、保健医療課、各支所、玖波・栄アリバカ付ける専用はがきで、県被爆者支援課へ。県ホームページからも申し込みできま

す。

申込み

※ただし、精密検査で限度額を超えた部分は自己負担

健診費用

無料

被爆二世の方の健康管理に役立っています。そのため、被爆者であり、次のいずれかに該当する広島県内に居住する方

問合わせ 保健医療課

6月1日(土)から令和2年1月31日(金)(消印有効)までに、保健医療課、各支所、玖波・栄アリバカ付ける専用はがきで、県被爆者支援課へ。県ホームページからも申し込みできま

す。

申込み

※ただし、精密検査で限度額

を超えた部分は自己負担

を超過した部分は自己負担

を超過

満年齢	生年月日
40歳	昭和54年4月2日～昭和55年4月1日
50歳	昭和44年4月2日～昭和45年4月1日
60歳	昭和34年4月2日～昭和35年4月1日
70歳	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日

受診できる市内の医療機関

医療機関名	ところ	申し込み(☎)
荒田歯科クリニック	西栄1丁目8-19	52-6480
伊東歯科医院	新町1丁目12-13	52-4756
角田歯科医院	本町2丁目9-9	53-0648
川口歯科医院	玖波1丁目5-2	57-7350
神波歯科医院	新町1丁目11-17	52-3240
きらら歯科医院	西栄3丁目17-7	54-1182
これなが歯科医院	晴海1丁目6-10 2階	57-0118
谷口歯科クリニック	小方1丁目13-32	57-7456
坪井歯科クリニック	油見2丁目6-7	52-1181
長岡歯科医院	黒川1丁目8-27	57-6430
広中歯科医院	新町1丁目2-11	53-0888
藤井歯科医院	油見3丁目4-3	53-2206
みどり橋歯科医院	立戸1丁目3-10	52-8110
パウムクーヘン歯科クリニック	西栄1丁目13-3	28-4186

ため、知らず知らずのうちに進行しやすく、成人が歯を喪失する最大の原因となっています。「歯磨きのとき血が出る」、「口臭が気になる」といった症状は歯周病の初期症状かもしれません。

ワンコインで 歯と口の健康チェック

問い合わせ

保健医療課 ☎ 592153

周病予防に
目歯科健診

健診期間 令和2年2月29日
(上)まで

対象 令和元年度中に満40歳、満50歳、満60歳、満70歳になる市民の方(対象者には個別に受診券を送付しています)

※対象年齢の方で、受診券が届いていない方は、保健医療課へ連絡してください。

受診券を交付します。

のを食べると幸せを感じます。

口の中を良い状態に保ち、食事をおいしく味わうための条件を整えるためにも、気軽に相談できる「かかりつけ歯科医院」をもちましよう。

ワンコインで 歯と口の健康チェック

問い合わせ 保健医療課 ☎ 059-215-3

6月4日火▶10日月 歯と口の健康週間



歯の力

自宅で治療が
受けられます—
訪問歯科診療
口腔ケア

問い合わせ
在宅歯科診療センター
☎(52)5285

風疹
ウイルス性の感染症で、感染者のせきや鼻水などを介した飛沫感染により感染が拡大します。感染すると発熱や発疹、リンパ節の腫れなどの症状を引き起します。

また、妊娠初期の女性が感染すると、胎児に先天性風疹症候群を引き起こす危険性があります。

先天性風疹症候群

妊娠初期の女性が風疹にかかると、胎児が風疹ウイルスに感染し、難聴、心疾患、白内障、精神や身体の発達の遅れなどの障害のある子どもが生まれる可能性があります。これらの障害を、先天性風疹症候群といいます。

風疹を予防するには
感染の予防には、ワクチンを接種することによ
り、抗体を作ることが最も有効です

受診できる市内の医療機関

医療機関名	ところ	申し込み(☎)
メープルヒル病院	玖波5丁目2-1	57-7451
阿多田診療所	阿多田403-2	53-7061
大竹中央クリニック	新町1丁目1-25	52-6200
佐川内科医院	玖波2丁目4-2	57-2233
しまだファミリークリニック	油見3丁目12-7	53-3022
本町医院	本町2丁目15-17	52-4427
村井内科クリニック	南栄1丁目6-15	52-8138
山下ケアクリニック	新町1丁目2-7-101	54-0852
渡辺医院	立戸2丁目3-8	53-1151
大和橋医院	本町2丁目9-4	52-3059
だいこく小児科クリニック	晴海1丁目4-13 2階	57-5225
シルククリニック	本町1丁目5-6	52-3313
レディースクリニックよしま医院	油見3丁目19-6	53-7789
こうろ皮ふ科	立戸2丁目6-26	52-1112

予防接種が必要と判定された方は、医療機関で発行された検査結果（「風疹抗体検査受診票」）とクーポン券を持ちて医療機関へ。

妊娠を希望する女性やその同居家族（女性や、男性のうち、市の助成対象に該当しない方）などを対象に、県が無料の抗体検査を実施しています。詳しくは県感染症・疾病管理センター（☎082-5133-3068）に問い合わせさせてください。県ホームページ一覧にも掲載しています。

対象年齢の男性は無料で風疹抗体検査と予防接種が受けられるクーポン券を発行します。

問い合わせ 保健医療課 ☎(59)2140

成人男性向け **風疹**抗体検査・ はしょくまく 無料♪ホン発行

・予防接種